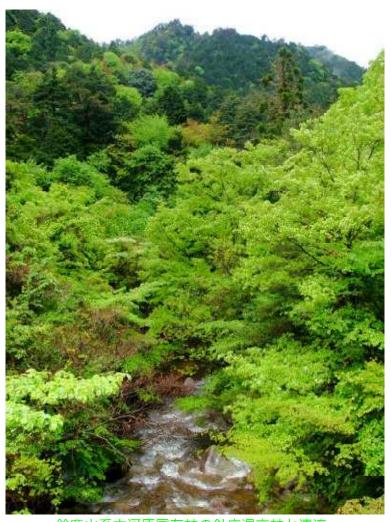
∼湖南流域における国有林野事業の取組~



鈴鹿山系大河原国有林の針広混交林と清流 (甲賀市)

近畿中国森林管理局 滋賀森林管理署

湖南流域森林計画区域図





湖南流域の概要

流域の概要・特色

本流域は、滋賀県の南半分を占め、東部から南部にかけては鈴鹿山脈、中南部丘稜地帯を境に三重県北西部に、南部から西部にかけては京都盆地、比良山地を経て京都府の丹波高地に接しています。

本流域に包括される行政区域は、大津市をはじめ9市3町であり、総面積は178千 ha (琵琶湖面積含まない)で、滋賀県の総面積の53%を占めています。

国有林は、各所に散在しており、その面積は7,174ha あります。

地形は、東部山岳地帯、中南部丘稜地帯及び西部山岳地帯に大別されます。

東部山岳地帯は、鈴鹿山脈の中心をなし、御池岳(1,241m)、藤原岳(1,140m)、竜ケ岳(1,100m)、釈迦ケ岳(1,092m)、御在所山(1,210m)、宮越山(1,030m)、仙ケ岳(961m)等の 1,000m 級の高峰が連なり、

いずれも急峻な地形の山岳地帯を形成し、愛知川、日野川、野洲川等の主要河川の源となっています。これらの河川は、流下に伴って中小河川と合流して、下流に肥沃な平野地帯を形成し琵琶湖に注いでいます。

中南部丘陵地帯は、甲賀市の比較的緩やかな斜面で、野洲川、大戸川等の流域を形成しています。 西部山岳地帯は、武奈ケ岳(1,214m)を主峰とする比良山系の主要部分を擁し、皆子山、大尾山、比 叡山、如意ケ岳、音羽山、千頭岳へと南北に連なり、丹波高地、京都盆地と接しています。比良山地 南部に和邇川、真野川等小流域の河川が湖岸に接する連山から直接東下し琵琶湖に注いでおり、とも に急峻な地形を成しています。

地質は、古生層が鈴鹿山脈山麓部の河川上流一帯、瀬田川西部及び南部、安曇川上流域に広く分布 しており、土壌は主として適潤性褐色森林土で、土質は良好で地味は肥沃です。

洪積層は、日野川、野洲川中流域、和邇川、真野川流域に広く分布し、土壌は遍乾性の適潤性褐色森林土であり、土質は良好であるが地味はやや肥沃度に乏しいです。

沖積層は、平野部、湖岸周辺に分布し、適潤性褐色森林土及び弱湿性褐色森林土であり、土壌深度は深く肥沃度に富む土壌です。

花崗岩は、鈴鹿山脈の山稜地帯、中南部丘陵地帯及び比良山地系東斜面に分布しており、土壌は乾性褐色森林土及び弱乾性褐色森林土で、土壌深度は浅く肥沃度の乏しい土壌となっています。

気候は、湖岸地域を含む中間部一帯では、内陸性気候で寒暖の差が大きく、平成14年度から平成18年度までの過去5年間の年平均気温は、大津市が14.9℃、東近江市は14.5℃、年平均降水量は大津市が1,543mm、東近江市は1,337mmで湖岸南部は積雪が少ないです。一方、鈴鹿山脈及び中南部丘陵地帯の山間部は、標高差による気温の差が著しく、甲賀市(土山)で年平均気温は13.3℃、甲賀市(信楽)で12.7℃と概して冷涼で積雪も他の地区と比較して多く、年平均降水量は甲賀市(土山)で1,481mm、甲賀市(信楽)で1,416 mmとなっています。

社会的条件

当流域の総面積は178千 ha で、区域内の森林面積は97千 ha (総面積に占める割合は (53)、 農地は34千 ha (19%)、宅地14千 ha (8%)、その他33千 ha (19%) あります。

人口は、湖岸一体に集中し約1,008千人の人口のうち就業者数は490千人で、第一次産業は17千人(3.5%)、第二次産業167千人(34.1%)、第三次産業306千人(62.4%)となっています。

古くから京阪神、中京、関東、北陸方面への輸送の要所として栄え、京都を控え歴史的、文化的 遺産が多くあり、現在は名神高速自動車道、国道1号、琵琶湖大橋、新幹線等に加え新名神自動車道 も完成し、これらを活用した産業・経済の発展が図られています。

また、琵琶湖は近畿の水瓶として重要な役割を果たしているとともに、湖岸、その周辺の平野部、丘陵部では、京阪神、中京地帯に近いという地理を生かして、レクリエーション施設、宅地造成、工業立地等の開発が進行しています。

鉄道での交通状況は、JR東海道新幹線、東海道本線、湖西線、草津線、京阪石山坂本線、近江鉄道、信楽高原鉄道があります。

自動車道としては、国道1号、8号、161号、307号、421号、422号、477号、名神高速自動車道、新名神自動車道、湖西道路、京滋バイパス等が整備されています。

大津市

市名の由来:琵琶湖の中の大きな港(昔は港のことを津と呼んでいた)と言うことから由来する。

人 □ 329,675人

面 積 46,410ha

森林 面積 25,181ha

国有林野面積 2,988ha

市の木 叡山すみれ(エイザンスミレ)

市の鳥 ユリカモメ

市の花 ヤマザクラ

大津市は、総面積の54%が森林で、国有林はその12%を占めています。

国有林の72%に当たる2,160haが土砂流失防備・風致保安林に指定されています。

また、当流域には三上・田上・信楽県立自然公園や、逢坂山照葉 樹植物群落保護林定が指定されています。さらに、湖南アルプス自 然休養林(一丈野地区)に設定され、オランダ堰堤など田上山の治 山の歴史の見学・登山や市民の憩いの場として利用されています。 その他、地元関係団体により近江湖南アルプス自然休養林管理運営 協議会設け、休養林の自然環境の維持保全と安全で適切な利用の推 進に努めております。

さらに、成長途上の優良な人工林が多く占めており、森林整備事業により間伐材を低コスト路網を使って市場に出材しています。その他「一丈野ふれあいの森」、「近江馬が瀬ふれあいの森」において当署と協定した森林ボランティア団体が、森林整備のボランティア活動や「遊々の森」においてもスポーツ少年団の森林内での体験活動を実施しています。



夏のオランダ堰堤(一丈野国有林)



低コスト路網による間伐材搬出(別所国有林)



自然休養林管理運営協議会

大津市のみどころ

近江八景

大津随一の名勝「近江八景」の成立は、明応9年近江に滞在した公卿の近衛政家が和歌八首を詠んだことが始まりだと言われています。八景は「石山の秋月」「勢多(瀬田)の夕照」「粟津の晴嵐」「矢(八)橋の帰帆」「三井の晩鐘」「唐崎の夜雨」「堅田の落雁」「比良の暮雪」と全国にある八景の中でも、観光のルーツと呼ばれるほど素晴らしい景色でです。

三井寺 (園城寺)

三井寺は、正式には「長等山園城寺(おんじょうじ)」といい、天台寺門宗の総本山です。平安時代、第五代天台座主・智証大師円珍和尚の卓越した個性によって天台別院として中興され、以来一千百余年にわたってその教法を今日に伝えてきました。 古い歴史と文化、多くの文化財や伝説の残る三井寺は多くの参拝者で賑わっています。

近江八幡市

市名の由来:近江商人の発祥地として古くより近江八幡の名が全国に馴染まれたことから昭和29年の合併時決定された。

人 口 69,617人

面

積 15,309ha

森林 面積 1,458ha

国有林野面積 681ha

市の木 ツツジ、サクラ

市の鳥 未定

市の花 サルビア

近江八幡市は、総面積の10%が森林で、 国有林はその47%を占めています。

国有林の29%に当たる198haが土砂流失防備・保健・風致・干害保安林に指定されています。

また琵琶湖国定公園の一部が指定されています。そのことから景観に配慮した複層林施業を行っています。さらに、湖南アルプス自然休養林(奥島山地区)に設定され、ハイキング等市民の憩いの場として利用されています。

その他、伊崎国有林では、昭和63年頃からカワウのコロニーができ、カワウの糞害、枝折りのため森林被害が拡大したため平成16年度からカワウの被害防止対策を県と連携して実施しています。

森林被害跡地では広葉樹を植栽し森林の回復を行っています。また、「伊崎ふれあいの森」を森林ボランティア団体と協定し、市の緑の少年団の植栽した苗木等を育成しています。

複層林施業(奥島山国有林)



計画技術のから







カワウ(伊崎国有林)

近江八幡市のみどころ

近江八幡の水郷

内湖とヨシ原などの自然環境が、ヨシ産業などの生業や内湖と共生する地域住民の生活と結びつき、価値の高い文化的景観を形成しています。

伝統的建造物保存地区

八幡保存地区は碁盤目状の美しい整然とした街路の中に立ち並ぶ瓦屋根の商家・町屋など、また八幡堀に面しては石垣・土蔵群など、八幡山を中心に特色ある八幡の町並みを形成しており、特に新町2丁目には、重要文化財である旧西川家住宅などを配し、往時のたたずまいをよく残しています。

中賀市

市名の由来:6世紀百済から渡来し、自然の中の理想郷を目指した「鹿深臣(かふかおみ)」の名がら由来する。

市の木 スギ

カワセミ

ササユリ

三郷山国有林

甲賀市役所

市の鳥

市の花

人 □ 95,864人

面 積 48,169ha

森林 面積 32,575ha

国有林野面積 2,047ha

甲賀市は、総面積の68%が森林で、 国有林はその6%を占めています。

国有林の93%に当たる1,896h aが土砂流失防備・水源かん養保安林 に指定されています。

大河原・黒滝国有林では、鈴鹿山系の急峻な地形で崩壊地が多いため、各種保安林機能を維持するために、自然に配慮した治山施設、森林整備に努めています。その他、三上・田上・信楽県立自然公園、鈴鹿国定公園の一部に指定されています。

三郷山国有林では、信楽焼の原料となる耐火粘土採掘用地として国有林を提供しています。

提供しています。 さらに、成長途上の優良な人工林が多く占めいており、森林整備事業により間伐材をヘリコプター集材等で市場に出材しています。



針広混交林と清流(大河原国有林)



崩壊地の山腹工事箇所(黒滝国有林)



大河原国有林

黒滝国有林

耐火粘土採掘用地(三郷山国有林)

信楽焼

日本六古窯の一つで1250年の伝統を誇る日本最古の産地です。その始まりは、天平14年(742年)聖武天皇が紫香楽宮の造営に着手されたときに、布目瓦、汁器の須恵器を焼かれたことに始まり、その後、水がめ、種壷、茶壷、茶器、徳利、火鉢、植木鉢また狸の置物など大物から小物に至るまで信楽焼独特の「わび」「さび」を残し今日に至っています。

甲賀の里「忍術村」

甲賀市のみどころ

かつての隠れ里のような広大な敷地に昔ながらの忍術屋敷が移築されています。からくり屋敷・手裏剣道場など忍者の世界を体験できる施設があります。また、1,400 点あまりの資料を展示した忍術博物館も備えられています。



東近江市

市名の由来: 現在の市の位置が滋賀(旧近江)の東に位置することから由来する。

人 口 118,768人

面 積 38,858ha

森林 面積 21,867ha

国有林野面積 680ha

市の木 イロハモミジ

市の鳥 未定

市の花 ムラサキ

東近江市は、総面積の56%が森林で、国有林はその3%を占めています。国有林の95%に当たる647haが土砂流失防備・保健・水源かん養保安林に指定されています。

伊庭山国有林は琵琶湖国定公園に 全域指定、また風景林にも設定され ており、神社仏閣の背景林やハイキ ングコース等に広く利用されていま す。清水谷国有林は鈴鹿国定公園に 一部に指定されており、愛知川の山施 源地帯であることから間伐や治山施 設等水源のかん養機能、山地災害防 止等公益的機能向上に努めています。





針広混交林(清水谷国有林)

東近江市のみどころ



伊庭山の遠景 (伊庭山国有林)

永源寺

臨済宗永源寺派の総本山で、鎌倉時代に寂室元光和尚が伽藍を健立したのが始まりと言われています。県の重要文化財に指定されている山門をはじめ、渓谷の両岸や参道一帯はモミジ・カエデ類が多く、県内でも紅葉のの名所のひとつにあげられ、秋には多くの観光客で賑わいます。

伊庭の坂下し祭

近江の奇祭のひとつに数えられる、めずらしい祭り。繖山の山腹にある繖峰三神社から麓の大鳥居まで、3 基の神輿を氏子の若衆が引きずりおろすという神事で、800 年以上の歴史があるといわれています。全長 500 メートルにおよぶ坂道は断崖絶壁で、途中何カ所もの難所があります。そうした場所では手に汗を握る危険な見せ場ともなるという、勇壮な祭りです。

栗東市

市名の由来:現在の市の位置が昔の栗太郡の東に位置したことから由来する。

人 □ 64,735人

面 積 5,275ha

森林 面積 2,338ha

国有林野面積 443ha

市の木 貝塚伊吹(カイズカイブキ)

市の鳥 メジロ

市の花 キンセンカ

栗東市は、総面積の44%が森林で、国有林はその19% を占めています。

国有林の100%に当たる443haが土砂流失防備・保健保安林に指定されています。

また、三上・田上・信楽県立自然公園に全域指定されています。さらに、湖南アルプス自然休養林(一丈野地区)に設定され、登山や市民の憩いの場として利用されています。

その他、地元関係団体により近江湖南アルプス自然休養林管理運営協議会設け、休養林の自然環境の維持保全と安全で適切な利用の推進を目的にゴミなしクリーン作戦や道標の整備、安全パトロール・コールポイントの設置のほかに自然休養林及び周辺区域のPRのためのスタンプラリー等のイベントの取組を行っています。





湖南アルプス(竜王山)から栗東市を望む(金勝寺山国有林)



安全パトロールにおいてコールポイント設置風景 (金勝寺山国有林)



国の史跡狛坂磨崖仏(奈良時代後期) (金勝寺山国有林)

栗東市のみどころ

こんぜの里

金勝寺の中腹にあるこんぜの里は、地元産野菜の直売や特産品を販売している「道の駅こんぜの里りっとう」やバーベキューや宿泊できる「森遊館」、ヨーロッパの田舎をイメージした外観の「バンガロー村」、琵琶湖が一望できる緑の公園「金勝寺県民の森」等金勝寺の参拝の後、1日行楽を楽しめる施設があります。

栗東八景

栗東市では、青麦の薫風「初夏の大宝神社」、彼岸の繁華「彼岸、木漏れ日の新善光寺」、積日の海道と城跡「新緑の日向山と和中散」、泉面の雪花「雪化粧の東方山安養寺」、飛翔の羽音「秋、栗東自然観察の森」、払暁の駒音「早朝の栗東トレーニングセンター」、陽春の風光「県民の森の薫風」、夏清の幽玄「金勝寺と森林浴の森」の八景を指定しており四季折々の景色が楽しめます。

野洲市

市名の由来:三上山信仰を中心とした、安国造(やすくにのみや)の宗教からきた地名「野洲」に由来する。

人 口 50,408人

市の木 未定

面 積 8,107ha

市の鳥 未定

森林 面積 1,240ha

市の花 未定

国有林野面積 215ha

野洲市は、総面積の15%が森林で、国有林はその17%を占めています。

国有林の100%に当たる215haが土砂流失防備保安林に指定されています。

また、三上・田上・信楽県立自然公園に全域指定されています。さらに、三上山国有林は野洲市の南部に位置し、山容から別名「近江富士」と呼ばれ湖南を代表する景勝地となっており、ハイキング・登山等に広く利用されています。三上山の山麓には県立花緑公園や森林センターなど見所のある施設があります。

その他、国有林と森林の維持管理において協定を結んでいる地元の三上山国有林共用林野の皆さんによる清掃登山等で連携して登山道等の整備も行っています。



三上山遠望(三上山国有林):写真は野洲市ホームページより掲載





清掃登山(三上山国有林)

野洲市のみどころ

三上山

高さ432mで、なだらかな稜線を描くその美しい姿から、近江富士と呼ばれています。また、この山を7巻半した「大ムカデ」を武将「俵藤太」が弓矢で退治したという伝説が残っており「ムカデ山」の別名もあります。

銅鐸博物館

銅鐸をシンボルとする野洲市では、野洲市歴史民俗博物館を、通称「銅鐸博物館」と呼び、館内には銅鐸の形や文様・製作年代ごとの特色を詳しく解説した展示が常設され、古代から現代までの時代の変遷と音の移り変わりが楽しめる内容となっています

りゅうおうちょう

竜王町

面

町名の由来:<mark>苗村、鏡山村両村の東西にある由緒深い竜王山にちなんでおり、二つの山に竜族支配者「竜王」がすみ、民を守っ</mark>

たことから由来する。

4.452ha

人 口 13,508人

森林 面積 1,542ha

穑

国有林野面積 124ha

市の木 マツ

市の鳥 未定

市の花 アエンボ (コバノミツバツツジ)

竜王町は、総面積の35%が森林で、国有林はその8%を占めています。

国有林の100%に当たる124haが土砂流失防備保安林に指定されています。

また、三上・田上・信楽県立自然公園に全域指定されています。 竜王山国有林は竜王町の西部に位置し、野洲市内に所在する立石国有林に接しています。

大谷池から鏡山山頂に至る登山コースは、自然を満喫できる ハイキングコースとなっています。





鏡山(竜王山国有林)遠景







あえんぼ広場(竜王山国有林)

アグリパーク竜王

竜王町のみどころ

体験交流型農業公園・アグリパーク竜王の産地直売店には、竜王町内の生産ゾーンから育まれた新鮮野菜や果物がいっぱいで、その他畜産加工品、工芸品、手作り菓子など、特産品が揃っています。 ふれあい広場ではデッキテラス・動物ふれあい広場・農村田園資料館・観光農園などがあり、体験型観光拠点として、町内外を問わず多くの方々に利用されています。

雪野山ハイキング

自然と歴史文化を持つ雪野山は、都が大津京にあった時代の額田王と大海人皇子の相聞歌で有名な、 蒲生野に位置します。頂上から眺める広大な田園風景は、のどかな感触を味あわさせてくれます。 この山は、5世紀から7世紀にかけて200基以上の古墳が築かれており、今日までに貴重な塑像や 銅鐸が発掘され、歴史と自然にふれる手軽なハイキングコースとして楽しまれています。

用 語 解 説

機能類型

国有林では、その森林の重点的に果たすべき役割に着目して、各森林を「水土保全林(国土保全林タイプ、水源かん養タイプ)」、「森林と人との共生林(自然維持タイプ、森林空間利用タイプ)」、「資源の循環利用林」の3類型5タイプに分類して、それぞれの機能が十分発揮できるよう管理経営しています。

1 水土保全林

山地災害の防止、水源のかん養等の機能を第一とし、安全で快適な国民生活を確保することを重視する森林。

これらの森林は更に、土砂流出・崩壊の防備等国土の保全を重視する「国土保全タイプ」、水源のかん養を重視する「水源涵養タイプ」に細分しています。

2 森林と人との共生林

森林生態系の保全、保健文化等の機能を第一とし、森林と国民とのふれあいの場としての利用を図ることを重視する森林。

これらの森林は、原始的な森林生態系等貴重な自然環境の保全を重視する「自然維持タイプ」、森林浴や自然観察など国民と自然とのふれあいの場としての利用を図る「森林空間利用タイプ」に細分しています。

3 資源の循環利用林

環境に対する負荷の少ない素材である木材の効率的な生産を行うことを重視する森林。

ふれあいの森

森林づくりを通じて多くの人とのふれあう、あるいは自然とふれあう場所として設定しているもので、 ボランティア団体等が中心になって植樹などの森林作業体験はもとより、さまざまなアイデアを活かして 森林づくり活動や森林に親しむ活動を行える森林です。

レクリエーションの森

森林におけるレクリエーション需要の拡大に応えるため、森林の保健機能の増進を図るべき森林として設定しているもので、国民の自然科学教育等の場に供する「自然観察教育林」、キャンプ等森林を主体とする野外スポーツの場に供する「森林スポーツ林」、スキー場、総合運動場等のスポーツ施設、ホテル等の滞在施設等の設置に適した区域及びそれらの施設と一体的管理を行う森林を設定している「野外スポーツ地域」、名所・旧跡等の背景林、主要な景観展望地点から望見される森林で、レクリエーション利用上の近景林、遠景林となっている森林である「風景林」、湖沼、渓谷等と一体となって優れた自然美を構成している森林、史跡、名勝等と一体となって潤いのある自然景観を構成している森林等で休養施設、宿泊施設等の設置により森林内における休養活動を助長する「風致探勝林」、森林を主体とした風景が優れている地域であって、自然探勝、スポーツ、避暑・避寒、温泉浴等の自然休養の場としての利用に供する「自然休養林」等があります。

植物群落保護林

貴重な植物群落、学術上価値の高い森林などの保護管理を図る森林や野生動植物の観察、自然科学観察 等教育や心身の休養とリフレッシュに利用する森林です。

湖南流域内に所在する 国有林の機能類型別面積及び計画数量

機能類型別国有林面積

	水土保全林		森林	と人との共	生林	資源の	合 計	
市町名	国土保全 タイプ	水源かん養 タイプ	+	自然維持 タイプ	森林空間 利用タイプ	<u></u>	循 利用林	
大津市	1,392	580	1,972	30	827	857	51	2,880
近江八幡市					686	686		686
栗東市	444		444					444
甲賀市	835	768	1,603	106		106	209	1,918
野洲市					218	218		218
東近江市	438		438	133	79	212		650
竜王町					124	124		124
市町計	3,109	1,348	4,457	269	1,934	2,203	260	6,920

注)四捨五入により各計は一致しない。 面積の単位はha 数値は平成19年3月現在の数値で、官行造林は含まない、雑地等は含む事から他の面積と一致しない

計画数量

区分		伐採量				市 並 見	保育量
		主 伐	間(伐	臨時伐採量	計	更新量	除伐
אר +	国土保全タイプ	314	5,325			6	27
水土保全林	水源かん養タイプ		22,440				1
床主州	計	314	27,765			6	28
森林と	自然維持タイプ						
林との共生林	森林空間利用タイプ	1,650	4,925			22	12
	計	1,650	4,925	1,700	36,354	22	12
資源の循環利用林			1,800	300	2,100	J	
合 計		1,964	34,490	2,000	38,454	27	40

注)四捨五入により各計は一致しない。 伐採量の単位はm³ 更新量及び保育量の単位はha 数値は第3次地域管理経営計画書、第3次国有林野施業実施計画書による5年間の数量である。

国有林で森林づくりに参加しませんか

分収造林

国有林に木を植えて成林するまでの一定期間育てて、木が利用できる時期になったら、伐採してその販売代金を分け合う制度です。

植樹・下刈・間伐などの作業を行いながら、森林を育てることができます。

法人の森

会社等の法人が、国土の保全や社会環境を守ることを目的とし、森林資源を確保し、社会貢献活動を通じ、社員教育や森林づくりに参加していただくことができます。

記念植樹

創立記念や入社記念として、記念植樹を実施したい民間団体や市民団体等に、そのフィールドとして、国有林を提供する制度です。

ふれあいの森

森林づくりに参加したい、森林とふれあいたい、森林の豊かさを理解したいという方々の声に応え 国有林を森林づくりの場として提供する制度です。



伊崎ふれあいの森にて近江八幡市緑の 少年団記念植樹(伊崎国有林)



びわこ銀行記念植樹(別所国有林)

保護林

<u> </u>			
名 称	面積等(ha)	位置(国有林)	特数等
逢坂山照葉樹植 物群落保護林	29.94ha	大津市 木ノ下谷、大谷、 関寺国有林	高齢級のカシ、シイ等の照葉樹林を主体とした針広混交林の 保護。
		因可凹口称	



逢坂山照葉樹植物群落保護林(木ノ下谷外2国有林)

レクリエーションの森

コープ ひノ木木		
面積等(ha)	位置(国有林)	
1,137.08ha	大津市 一丈野国有林 大鳥居山国有林 栗東市 金勝山国有林	奇岩、渓流等の優れた景観から、ハイキング・キャンプ等に広く 利用されている。
686.17ha	近江八幡市 奥島山国有林 伊崎国有林	国民休暇村に隣接し、ハイキング・キャンプ等に広く利用されて いる。
78.05ha	東近江市伊庭山国有林	神社仏閣の背景林、またハイキングコース等に広く利用されている。
98.62ha	野洲市 三上山国有林	「近江富士」の名称で親しまれており、ハイキング等に広く利用 されている。
0.10ha	大津市 太神山国有林	不動寺の参拝、ハイキング等の休憩に利用されている。
	1,137.08ha 686.17ha 78.05ha 98.62ha	面積等(ha) 位置(国有林) 1,137.08ha 大津市



近江湖南アルプス自然休養林(一丈野地区) 天狗岩を望む(一丈野国有林)



近江湖南アルプス自然休養林 (奥島山地区) 琵琶湖から国有林を望む (奥島山国有林)

ふれあいの森

1011 000 0 100 101			
名 称	面積等(ha)	位置(国有林)	協定相手方
近江馬ヶ瀬山ふれあいの森	43.73ha	大津市 馬ヶ瀬山国有林	NPO法人自然と緑
一丈野ふれあいの森	80.50ha	大津市 一丈国有林	NS滋賀
伊崎ふれあいの森	57.00ha	近江八幡市 伊崎国有林	NPO法人ヒマラヤン・グリーン・クラブ



「近江馬ヶ瀬ふれあいの森」活動



「一丈野ふれあいの森」活動



「伊崎ふれあいの森」活動

法人の森 名 称 面積等(ha) 位置(国有林) ドコモの森 1.34ha 近江八幡市 奥島山国有林 アサヒビール水源の森 2.36ha 近江八幡市 東島山国有林



ドコモの森(奥島山国有林)



アサヒビール水源の森 (奥島山国有林)

遊々の森

7			++
│ 名称	面積等(ha)	位置(国有林)	協定相手方
森は ぼく わたしの いのち!	52,67ha	大津市 一丈野国有林	大津市スポーツ少年団



遊々の森活動(炭焼体験)



遊々の森活動(丸太切り体験)

お問い合わせ

近畿中国森林管理局 大阪市北区天満橋一丁目8-75 電話 06-6881-3463 アァクシミリ 06-6881-3427 http://www.rinya.maff.go.jp/kinki/ e-mail:kc_keikaku@rinya.maff.go.jp

大津森林事務所 大津市瀬田3丁目40-18 電話 077-544-6883

八幡森林事務所 近江八幡市中村町413-1 電話 0748-33-2321

高島森林事務所 高島市勝野3019-1 電話 0740-36-1815

滋賀森林管理署 滋賀県大津市瀬田三丁目40-18 電話 077-544-3871 ファクシミリ 077-544-3867 http:www.kinki.kokuyurin.go.jp/shiga/ e-mail:kc_shiga@rinya.maff.go.jp

桐生森林事務所 大津市桐生1-25-2 電話 077-549-0510

大滝森林事務所 近江八幡市中村町413-1 電話 0748-33-1648

大河原治山事業所所 甲賀市土山町大字黒川1550-1 電話 0748-68-0321



